

2013年5月22日

ソネット・メディア・ネットワークス株式会社

ーお知らせー

「AWS Summit Tokyo 2013」にて、
『Logicad』のリアルタイム広告配信と活用技術に関して講演

<http://www.logicad.com/>

ソネット・メディア・ネットワークス株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役：穂谷野智）は、6月5日から開催される「AWS Summit Tokyo2013」（会場：グランドプリンスホテル新高輪／主催：アマゾン データ サービス ジャパン株式会社）において、運営するディスプレイ広告の配信最適化プラットフォーム『Logicad』に関する講演を行います。

■講演概要

・講演内容：『クラウド技術を活用したリアルタイム広告 "Logicad" の入札・配信・ログ解析』

・講演詳細

近年のインターネット広告では、複数の広告会社が1ページビュー毎に0.1秒間のオークションに参加して広告を配信するRTB（Real Time Bidding／※1）という取引が行われ、日本国内でも取引が1秒間に数万件以上に及びます。このようななか、DSP（Demand Side Platform／※2）「Logicad」にて最適な広告を高速に処理して配信するため、オンプレミスサーバーとAWSをDirect Connectで組み合わせてシステムを構築しています。またオークション取引や広告配信における大量ログをRabbitMQで処理しAmazonS3、EMR、DynamoDB等を活用して分析しています。今回は、広告のリアルタイムな配信の仕組みと、活用している技術について講演します。

・講演日時：6月5日（水）13:20～14:00

・講演者：安田 崇浩（ソネット・メディア・ネットワークス株式会社）

・講演会場：DM-01

・URL：<http://www.awssummittokyo.com/?id=sonet>

■イベント概要

・イベント名：「AWS Summit Tokyo2013」

・日時：2013年6月5日（水）・6月6日（木） 10:30 ～ 19:00

・会場：グランドプリンスホテル新高輪

・主催：アマゾン データ サービス ジャパン株式会社

『Logicad』は、大規模な配信ログ、オーディエンスデータを高速かつ安定的に処理することが可能なシステムインフラを備え、独自のアルゴリズムを用い、RTB にも対応した自社開発の広告配信最適化プラットフォームです。

■ 『Logicad』の主な機能

- － RTB に対応した広告配信
- － CPA 最適化配信
- － CPC 最適化配信
- － 上限・下限 CPM 設定配信
- － リターゲティング配信
- － カスタマイズ配信
- － オーディエンスターゲティング配信
- － オーディエンス拡張配信
- － エリア配信（県、市、区、町、村指定）
- － UA 配信（OS、ブラウザ、デバイス指定）
- － 配信時間調整機能
- － フリークエンシーコントロール
- － 配信先サイト指定・排除機能
- － クリエイティブ最適化機能

■ 『Logicad』の RTB 接続対応先

- － 『SMN-YMO』（当社運営 SSP /※3）
- － 『Google DoubleClick Ad Exchange』
- － 『OpenX Market Japan』

※1 RTB（Real Time Bidding）

1 インプレッション毎にリアルタイムで入札が行われる形式

※2 DSP（Demand Side Platform）

広告主の広告配信効果を最適化するためのプラットフォーム

※3 SSP(Supply Side Platform)

媒体社の広告収益を最大化するためのプラットフォーム